

2019 年 12 月 9 日

関係者各位

プレスリリース

インターステラテクノロジズ株式会社

代表取締役社長 稲川貴大

インターステラテクノロジズ、「2019 年度 蔵前ベンチャー賞」を受賞

インターステラテクノロジズ株式会社（本社：北海道広尾郡大樹町 代表取締役社長：稲川 貴大）は、民間単独で開発・製造した観測ロケット「宇宙品質にシフト MOMO3 号機」が国内で初めて宇宙に到達したことを高く評価をいただき、「2019 年度蔵前ベンチャー賞」を受賞したことを発表させていただきます。2019 年 12 月 4 日（水）に東工大蔵前会館で開催された「蔵前特別賞」・「蔵前ベンチャー賞」の授与式に当社代表取締役社長の稲川が参列いたしました。



蔵前ベンチャー賞は、一般社団法人蔵前工業会（東京工業大学同窓会）によるベンチャーの育成を目的に 2007 年度につくられた表彰で、東京工業大学出身者が携わる優れたベンチャーを表彰するというものです。当社は、今回の受賞理由でもある、「宇宙品質にシフト MOMO3 号機」の宇宙到達により、液体燃料ロケット・姿勢制御の技術という国内の新たなロケット技術を創出いたしました。2020 年からは観測ロケット「MOMO」の量産化を進めていきます。当社は今後も観測ロケット「MOMO」や人工衛星軌道投入用ロケット「ZERO」をはじめとしたロケット開発・ロケット打上げサービスの確立に邁進してまいります。

【受賞理由】**■ インターステラテクノロジズ株式会社**

代表取締役社長 稲川 貴大（2010 年 東工大 制御システム工学卒、2013 年 東工大 修士 機械物理修了）

稲川氏は在学中より民間宇宙開発組織「なつのロケット団」に参画し、2013 年同社に入社し、2014 年現職に就任。「世界一低価格で気軽なロケットをつくる」をミッションに掲げ、ロケット開発に取組み、2019 年 5 月民間企業単独で観測ロケット「MOMO3 号機」の高度 100 km 以上到達に、日本で初めて成功した。

【一般社団法人蔵前工業会】

住所：〒152-0033 東京都目黒区大岡山 2-12-1 東工大蔵前会館 4 階

事業内容：科学技術の普及に寄与する事業、東京工業大学を支援する事業 等

URL：<https://www.kuramae.ne.jp/>

概要：蔵前工業会は東京工業大学の全学科・全専攻にわたる唯一の同窓会です。前身校からを含む卒業生、教職員など約 8 万人からなっています。また、在学生も学生会員として活動に参加しています。

【インターステラテクノロジズ株式会社】

住所：北海道広尾郡大樹町字芽武 690 番地 4

事業内容：ロケットの開発・製造・打上げサービス

URL：<http://www.istellartech.com/>

概要：ミッションは「世界一低価格で手軽なロケットを作ること」。宇宙空間へ低コスト・オーダーメイドのロケットを打上げるサービスを提供するため、観測用ロケットと小型衛星等を宇宙空間に運搬する軌道投入用ロケットを独自開発している。2019 年 5 月 4 日（土）、北海道大樹町で観測ロケットを打上げ、国内の民間企業では初めて宇宙空間に到達。この冬、観測ロケット「MOMO5 号機」の打上げを予定。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

インターステラテクノロジズ 株式会社 小林 / 中神

Mail：press@istellartech.com TEL：01558-7-7330